

# 田子管にゆ～す

作成：田子の浦港管理事務所・整備課

TEL:0545-33-0498

E-mail:tago-seibi@pref.shizuoka.lg.jp

## ○シンボル緑地とは・・・

みなさんは、田子の浦港にどのようなイメージを持っていますか？「汚い、くさい、近寄りがたい」といったありがたくないイメージが大きいのでは？田子の浦港管理事務所では、これらマイナスのイメージを払拭できるよう、みなとづくりに取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、現在田子の浦地区において、たくさんの方がみなとに親しむしクリエーションの場として「シンボル緑地（仮称）」の整備を進めています。

この緑地は、基本構想策定の段階から、地元の方々に構成される「田子の浦港・田子浦海岸周辺環境整備策定委員会」と一緒に取り組み、これから維持管理・運営等について議論していきます。

## ○「シンボル緑地を見に行ってみよう！！」

緑地については、平成 19 年度から整備を進め、現在およそ3分の1ができあがり、公園としての姿がだんだん見えてきました。今回、富士市田子の浦まちづくりセンター主催による緑地見学会「シンボル緑地を見に行ってみよう！！」が平成 21 年 5 月 23 日（土）に開催されました。

当日は、地元田子の浦小学校の生徒のみなさんとその父兄の方々約 50 人が集まり、完成した遊具で遊んだり、展望施設予定地の山に登り、港の全景や富士山を眺めたりしました。

### <来場者の感想>



もっとたくさんの遊具ができてほしいなあ～

富士市には富士山を眺める展望施設が少ないです。  
展望施設が完成して訪れる人が増えるといいですね。



## ○今後の予定

平成 24 年度完成を目指し、緑地内を順次整備していきます。

7月には部分供用を開始し、今年のみなと祭りは当緑地の一部が会場になる予定です。

また、このような見学会を積極的に開催し、シンボル緑地をアピールしていきます。

<子育て支援広場>

砂場や木馬があります。



<展望施設>

現在は標高 25mの小高い山を築いています。

将来的には、この場所に標高 37.76m(富士山の 100 分の 1)の展望施設を整備する予定です。

山の上からは、港内を一望でき、富士山と大きな船を間近でみることができます。(黄矢印の方向=Best View!)



全体面積:7.6ha

…未整備箇所

駿河湾

<ティア十号\*の遊具>

当緑地のメイン遊具です。

\*江戸末期(1854年)、国境策定と通商を求めて下田に来航した。

ロシアの軍艦(フチャーチン提督が乗船)。安政東海地震の津波で大破してしまい、修理するために戸田港に向かったが、強風により駿河湾(今の田子の浦港沖合)に流され、沈没してしまった。



緑地全体のイメージ図



ティア十号のイメージ図